Element Controller コンフィグ仕様書

第0.9版

2017年10月

NTT Confidential Copyright (c) 2017 NTT corp. All Rights Reserved.

版数		更新日時	変更内容
	0.9	2017年10月	初版登録

コンフィグ定義

コンフィグは用途毎に分類して定義する。また、その用途毎にファイルを分割する。

下記はその一覧表である。

名前	説明
<u>ec_main.conf</u>	ECメインモジュールの起動時に読み込まれる設定を記載したファイル

コンフィグ記述ルール

各設定ファイルに定義をKEY_VALUE方式で記述する際のルールを以下に示す

No.	記述ルール
1	文字コード:UTF-8
2	改行コード:LF
3	キーと値の区切り文字:=
4	1組のキーと値を記述した後は必ず改行する
5	行の先頭文字が#の場合は、その行をコメントとする(読み込みを行わない)
6	半角スペースとTABはコメント以外では使用禁止(=の前後にも使わない)
7	全角文字(日本語全般)はコメント以外では使用禁止
8	キーと値に=と#は使用禁止

記述例(ec_main.confを例に記述)

#REST待ち受けインタフェースアドレス rest_server_address=0.0.0.0 #REST待ち受けポート Port_number=8080

1. ec_main.conf ECメインモジュール設定ファイルで管理する項目の詳細を以下に示す。

No. 項目名	+-	説明	必須/任意	デフォルト値	型	単位	使用機能ブロック	備考
1 REST待ち受けインタフェースアドレス	rest_server_address	REST待ち受けインタフェースアドレス	-	0.0.0.0	文字列	-	オペレーション要求受信機能	-
2 REST待ち受けポート	rest_server_port	REST待ち受けポート 0以上、65535以下	-	18080	整数	-	オペレーション要求受信機能	-
3 REST要求失敗時リトライ回数	rest_retry_num	REST要求失敗時リトライ回数	-	0	整数	0	オペレーション実行機能部	0の場合はリトライを実施しない。 ECメインモジュールをクライアントとして、FCへ要求する際に利
4 REST要求タイムアウト時間	rest_timeout	REST要求タイムアウト時間 1以上	0	-	整数	秒	オペレーション実行機能部	ECをクライアントとして、FCへ要求する際に利用。 コネクションタイムアウトはOS設定に依存
5 FC接続アドレス(REST用)	fc_address	FC接続アドレス(REST用)	0	-	文字列	-	オペレーション実行機能部	-
6 FC接続ポート番号(REST用)	fc_port	FC接続ポート番号(REST用) 0以上、65535以下	0	-	整数	-	オペレーション実行機能部	-
7 ログコンフィグファイルパス	log_config_file	ログコンフィグファイルパス	0	-	文字列	-		log4jの設定ファイルで記載する
8 DB接続先 URL	database_connection	DB接続先 URL	0	-	文字列	-	DB制御機能部	Hibernateの設定ファイルで記載する
9 サービス起動状態	service_status	サービス起動状態 「起動準備中(startready)」、「系切り替え中(changeover)」のいずれかを 指定	-	startready	文字列	-	オペレーション管理機能部	固定値(必ず規定値の値を設定)
10 保守閉塞状態	blockade_status	保守閉塞状態 「閉塞(busy)」、「空塞(inservice)」のいずれかを指定	-	inservice	文字列	-	ECメインモジュール-EM間IF 制御機能部	固定値(必ず規定値の値を設定)
11 EM接続アドレス(NETCONF over ssh用)	em_address	EM接続アドレス(NETCONF over ssh用)	0	-	文字列	-	ECメインモジュール-EM間IF 制御機能部	-
12 EM接続ポート番号(NETCONF over ssh用)	em_port	EM接続ポート番号(NETCONF over ssh用) 0以上、65535以下	0	-	整数	-	ECメインモジュール-EM間IF 制御機能部	-
13 EM接続ユーザ名(NETCONF over ssh用)	em_user	EM接続ユーザ名(NETCONF over ssh用)	0	ı	文字列	-	ECメインモジュール-EM間IF 制御機能部	-
14 EM接続パスワード(NETCONF over ssh用)	em_password	EM接続パスワード(NETCONF over ssh用)	0	-	文字列	-	ECメインモジュール-EM間IF 制御機能部	-
15 EM接続タイムアウト値(NETCONF over ssh用)	em_timeout	EM接続タイムアウト値(NETCONF over ssh用) 1以上	0	1	整数	秒	ECメインモジュール-EM間IF 制御機能部	-
16 ECメインモジュールの自クラスタID	cluster_id	ECメインモジュールの自クラスタID 0以上	0	1	整数	-	オペレーション実行機能部	-
構成管理機能におけるSNMP要求タイムアウト時間	device_snmp_timeout	構成管理機能におけるSNMP要求タイムアウト時間 1以上	0	-	整数	秒	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
18 OSPFネイバー確立確認リトライ回数	ospf_neighbor_retry_num	OSPFネイバー確立確認リトライ回数 0以上	0	1	整数		ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
19 OSPFネイバー確立確認リトライ間隔	ospf_neighbor_retry_interval	OSPFネイバー確立確認リトライ間隔 0以上	0	-	整数	ミリ秒	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
20 IF状態整合処理実行周期	failure_mib_interval	IF状態整合処理実行周期 1以上	0	-	整数	秒	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
21 障害管理機能におけるSNMP要求タイムアウト時間	failure_snmp_timeout	障害管理機能におけるSNMP要求タイムアウト時間 1以上	0	1	整数	秒	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
22 トラヒック管理機能における管理対象装置からのMIB収 集の実行周期	traffic_mib_interval	トラヒック管理機能における管理対象装置からのMIB収集の実行周期 0以上	-	1	整数	分	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	0の場合、トラヒック管理機能を動作させない。 FCの"traffic_tm_interval"と同じ値にすること。
23 MIB収集時のタイムアウト時間	traffic_snmp_timeout	MIB収集時のタイムアウト時間 1以上(ただし、traffic mib intervalが0の場合は0)	-	(traffic_mib_interval × 60)/2	整数	秒	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	
24 EM キュー待ちタイムアウト値	em_queue_timeout	EM キュー待ちタイムアウト値 1以上	0	ı	整数	秒	ECメインモジュール-EM間IF 制御機能部	-
25 DHCPコンフィグファイル	device_dhcp_config	DHCPのコンフィグファイル (/etc/dhcp/dhcpd.conf)	0	-	文字列	-	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
26 定期実行終了処理タイムアウト時間	gather_mib_stop_timeout	装置情報収集機能部の定期実行終了処理で実行中のIF状態整合処理 の完了を待ち合わせる際のタイムアウト値 1以上	0	1	整数	秒	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
27 定期実行終了処理状態確認周期	gather_mib_stop_interval	装置情報収集機能部の定期実行終了処理理でIF状態整合処理の状態 を確認する周期 1以上	0	1	整数	ミリ秒	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
RSYSLOGコンフィグファイル名	device_rsyslog_config	RSYSLOGのコンフィグファイル (/etc/rsyslog.conf)	0	ı	文字列	-	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
29 オペレーション キュー待ちタイムアウト値	operation_queue_timeout	オペレーション キュー待ちタイムアウト値 1以上	0	-	整数	秒	オペレーション管理機能部	-
30 ECマネジメントIFアドレス	device_ec_management_if	ECのマネジメントIFアドレス(DHCP設定用)	0	-	文字列	-	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	
31 REST処理スレッド数上限	rest_thread_max	REST処理スレッド数上限(FCからの受け付け処理実行スレッド数) 1以上	0	-	整数	-	オペレーション要求受信機能 部	変更する場合はDBのコネクションプール数と合わせる必要あり
32 スクリプトインストールパス	script_path	rsyslogdから呼び出されるスクリプト(boot.sh)が配置されているパス	0	ı	文字列	-	ECメインモジュール-装置間 IF制御機能部	-
33 リクエストログ出力先パス	request log path	jettyでFCへ応答を折り返す際のログの出力先パス jettyでFCへ応答を折り返す際のログの出力先パスログの保持期間	0	-	文字列	-	オペレーション要求受信機能オペレーション要求受信機能	-
リクエストログ保持期間(日)	request_keep_period	1以上	0	-	整数	日	部	-

35 REST待ち受けインタフェースbind失敗リトライ回数	rest_server_bind_ng_retry_num	REST待ち受けインタフェースbind失敗リトライ回数 0以上	0	-	整数	オペレーション要求受信機能部	-
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44				•			